

自立支援・重度化防止の取組報告書

法人名	社会福祉法人	事業所名	特別養護老人ホーム〇〇
サービス種類	特別養護老人ホーム	事業所住所	
取組分野		取組期間	令和5年5月1日 ； 令和6年4月30日

機能訓練 リハビリテーション 口腔ケア 栄養ケア その他（ ）

自立支援・重度化防止の取組（概要）

24時間シートを活用した生活リズムの把握と「水分摂取、食事(栄養)、自然排便、運動」に着目した自立支援介護への取り組みを開始した。

意識覚醒、身体活動性、細胞活性化を意識し、認知症状の改善、コミュニケーション能力の向上、尿・便意の抑制や生活活動の向上等、良い影響が多々あった。

写真等

自立支援・重度化防止の取組（具体的内容）

タイトル	生活リズムと「水分摂取、食事(栄養)、自然排便、運動」に着目した自立支援・重度化防止
きっかけ (経緯)	生活習慣の中にある「水分摂取、食事(栄養)、自然排便、運動」に重要性を感じ、利用者の意識や活動について、状況を調べた。
取組の 特徴	24時間シートを活用した生活リズムを把握したうえで、「水分摂取、食事(栄養)、自然排便、運動」に着目した基本ケアに重点をおいたケアプランを作成し、実施。

内容、事例（詳細）

【24時間シート】

本人や家族からの生活リズム・日課等の聞き取りに加えて、施設内での生活の様子を細かく記録。利用者の生活時間や嗜好、希望も踏まえて下記基本ケアを実施。

【基本ケア】

- 水分ケア
1日1ℓ以上の水分摂取を行う。
- 常食化
ミキサー食をやめ普通の食事へ。
- おむつ外し
昼間排便のために、おむつはできるだけ使用しない。
- 歩行練習
歩行の記録回路を呼び起こすことで歩行能力の再獲得を図る。

【まとめ】

24時間シートを活用し、利用者ご本人の生活リズムや嗜好や希望を踏まえた基本ケアを行った結果、要介護度の維持（改善）において、有効であることが示唆された。
また、要介護度の維持（改善）の変化がなくとも、利用者本人の活動意欲にプラスの効果（QOLの向上）があったことは、多くの利用者で確認することができた。

取組、分析結果の図表、写真等

自立支援・重度化防止の取組報告書（参考欄）

法人名	社会福祉法人	事業所名	特別養護老人ホーム〇〇
サービス種類	特別養護老人ホーム	担当者職氏名	
電話番号		メールアドレス	
取組内容	<input checked="" type="checkbox"/> 機能訓練 <input type="checkbox"/> リハビリテーション <input type="checkbox"/> 口腔ケア <input type="checkbox"/> 栄養ケア <input type="checkbox"/> その他（ ）		

取組期間中の区分変更者の状況

① 取組期間中の区分変更者の状況（事業所全体）

利用者 状況	期間中の 区分変更者	変更・更新後の要介護度等				
		維持	改善	2段階以上 の改善	指標	〔悪化〕 (参考)
要支援1					/	()
要支援2						()
要介護1						()
要介護2						()
要介護3	3	1	1			(1)
要介護4	4	2	1			(1)
要介護5						
合計	7	3	2	0	1.00	(2)

② 取組期間中の区分変更者の状況（報告対象者）

※ユニット、利用者個人などの対象者を限定した取組報告の場合は、こちらにも記載してください。

利用者 状況	対象利用者 (※)	変更・更新後の要介護度等				
		維持	改善	2段階以上 の改善	指標	〔悪化〕 (参考)
要支援1					/	()
要支援2						()
要介護1						()
要介護2						()
要介護3						()
要介護4						()
要介護5						
合計	0	0	0	0	#DIV/0!	0